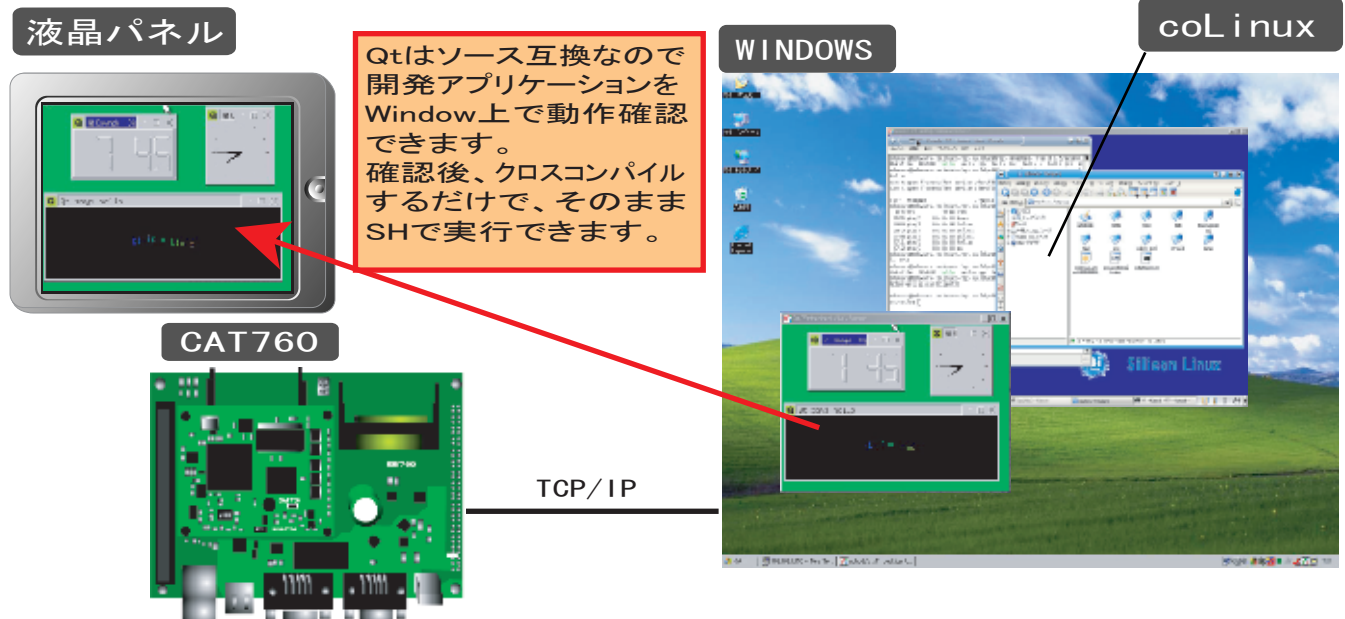


CAT液晶キット + Qt 開発環境

CAT液晶キットは、SH4 CPU搭載 Linuxボード(CAT760)と液晶パネルをセットにした商品です。WindowsPCにインストールできる開発環境が付属しています。本格的なGUIアプリケーション開発が簡単かつ迅速に開始できます。



手にしたその日から開発が始められます。

付属のcoLinuxイメージファイルには、既にGUIアプリケーション開発ツール(Qt-Embedded free版)やSH用のクロスコンパイル環境、NFSサーバー、Telnetなど開発に必要なツールが全てインストールされていますので、購入後すぐに開発が始められます。サンプルプロジェクトのソースコードも豊富にインストールされています。

ターゲットのLinuxボードには、Qt-ライブラリ、日本語フォント、サンプルアプリケーションがインストールされています。サンプルアプリケーションは電源を入ると起動するよう設定されており、お客様作成のアプリケーションと差し替えるだけで商品化することができます。

本格的なGUIアプリケーションが開発できます。

Qtは非常に優秀なGUIツールキットです。

グラフィックやウィンドウ、ボタンやダイアログ、ツールバーなどが簡単に作成できます。

また、Qtライブラリは視覚的な部分だけでなく、ネットワーク、多言語対応、タイマー、スレッドなどアプリケーション開発に必要な全ての機能がそろっていますので、開発期間を大幅に短縮できます。

開発の流れ

Windows上で
コーディング

coLinuxでコンパイル

Windows上で
実行・動作確認

SH上で
実行・動作確認

完成

coLinuxとは？

Windowsの上で動くLinuxです。Linuxバイナリが直接実行できます。

coLinuxの特徴は？

- ・非常に高速
Windows上で直接Linuxが動作するためエミュレータソフトに比べ非常に高速です。
- ・インストールが簡単
coLinux本体のインストールはとても簡単で、数分でネットワーク設定まで完了します。周辺機器はWindowsから扱うため、Linux側にドライバをインストールする必要がありません。
- ・Linuxへの環境構築が不要
coLinuxのディスクはWindowsから見ると1つのファイルとして扱われます。環境構築作業は、付属CD-ROMに入っている環境構築済みファイルをコピーするだけで完了します。

Qtとは？

Trolltech社が開発したC++ベースのGUIツールキットです。マルチプラットフォームで、Windows版、Linux版、MacOS版があり、ソースコード互換です。

Qtライセンスとは？

Free版と商用版があります。機器に組み込んで販売する場合はライセンス契約が必要です。

Silicon Linux